

### 第30回 『尾根畑の試し掘り、ウド畑の草刈り』

とき 2012年10月20日(土) 9:30 - 16:30

ところ 尾根畑、園主のウド畑

天気 晴れ 最高気温 22℃

参加者 石田、久保、高田裕司・直子(午前中まで)、松下、計5名

#### 【午前】

- ・ 体調を崩したり、行事が重なったりして、参加者は5名と少なかった。
- ・ まず本日の作業の段取りを打合せ、9:50頃から作業をスタート。
- ・ 先回に続き、尾根畑で、野菜の生育状況を確認した上で、試し掘りを実施した。
- ・ サツマイモについては、ベニアズマはまだ小さく、金時は少し小さめだが程ほどであった。紫芋は端の1本だけ掘ったが、ちょうど食べ頃の大きさに育っていた。
- ・ 落花生も掘ってみたが、あまり出来はよくない。黒大豆も少し抜いたが、中身のない莢が多い。
- ・ 鍬、鎌、剣スコ、刈払い機を使用した。

#### 【お昼】

- ・ 11:40から13:00まで昼食&休憩としました。高田夫妻はここで終了。

#### 【午後】

- ・ 男3名でウド畑に行き、先回刈って畑の中に集めてある、枯れた草・クズの蔓を周囲のカナメモチの生垣の根元に移動させ積み上げた。
- ・ 狙いは雑草の生育を防ぐとともに、いずれ分解して肥料になることを目論んでいるため。
- ・ その後、2台の刈払い機をフルに回転させ、ウド畑とその隣の霊園寄りの畑の草刈を実施。
- ・ クズの蔓は、地面を這って四方八方に広がっており、半分くらい地面に埋まっており、蔓の途中で分けつして根を伸ばし拡がるため、刈払い機を使用しても、なかなか一掃するのは大変で、一旦、畑を放置すると元に戻すには並大抵のことではないと痛感した。
- ・ 蔓を刈るとともに、周辺のセイタカアワダチソウ・ススキを中心に、大きく伸びた草を刈り、16時過ぎまで掛かって、一通りの草刈は終了した。根を詰めて働いたという疲労感!でした。
- ・ 一応、ウドの育て方も調べました。ご参考：  
<http://cprin.blog11.fc2.com/blog-entry-966.html>
- ・ ウド畑の隣に、数十メートルもある送電線の鉄塔が建っており、どうやって建てたのか、気になり調べてみましたが、鉄塔の中にクレーンを設置し、クレーンを上げながら鉄塔を組み立てて行くそうです。電線は最初はナイロンロープをヘリコプターで張り、その後、ナイロンロープ→細いワイヤー→太いワイヤー→電線という順番で張っていくとのこと(閑話休題)。
- ・ 16時半頃、解散しました。

(記録：松下 哲郎)